

第7回 全日本ブラスシンフォニーコンクール 大会概要

◆はじめに

当大会は、『音楽に青春をかける学生たちに自由な音楽の喜びを通じ世界へ羽ばたける場を提供していきたい』という思いから企画されました。

固定された枠内ではなく自由な枠組みの中で学生たちの可能性を広げてほしい、また、当大会を通して主体的な音楽活動の難しさや楽しさと向き合う経験を積み重ねることで、学生ひとりひとりが卒業後も音楽への興味をもち続けてもらいたいというのが願いです。

課題曲は時を越え国境を越えて多くの人々を楽しませる音楽の力を感じてもらいたく、本大会の象徴でもあるグレン・ミラーの楽曲を中心に選びました。

構成を工夫しながら各校の表現したいイメージを反映できるように、アレンジを可能としています。自由曲については音楽の多様性と魅力を感じられるよう、ジャンルは問いません。

また、曲イメージの体現化としてのパフォーマンスを自由としています。それぞれの個性の活かし方、そのために必要な技術とその練習方法など、学生間で対話しながら取り組み、挑戦していただければと思います。

出場者の皆様には、音楽は自由であるということを体全体で感じ、表現し、心から楽しんでください。

<実施概要>

1.演奏曲／ 2.実施部門／ 3.参加資格／ 4.大会審査基準／ 5.大会構成／ 6.予選大会詳細／ 7.DVD 動画予選詳細／
8.本選大会詳細／ 9.出場エントリー方法／ 10.レンタル楽器／ 11.大会当日の注意事項について／12.権利、自由曲改変

1.演奏曲について

課題曲

下記の5曲より1曲を選んでください。

「ムーンライト・セレナーデ」(作曲:グレン・ミラー)

「茶色の小瓶」(作曲:ジョセフ・ウィナー)

「真珠の首飾り」(作曲:ジェリー・グレー)

「ラプソディ・イン・ブルー」(作曲:ジョージ・ガーシュイン)

「双頭の鷲の旗のもとに」(作曲:ワーグナー)

今大会より、**課題曲楽譜はデータでのダウンロード方式**となります。製本での送付はございません。

エントリー受付後に事務局からご案内いたします。

(楽譜のダウンロードが難しい方は、有料になりますが事務局にて印刷することができます。ご相談ください。)

- ※課題曲楽譜には、進行と構成(カットや繰り返し)を演奏者自身が自由に選択できる部分があります。
- ※カットをする場合は、課題曲演奏時間が必ず 3 分以上となるようにしてください。
- ※楽器編成に関するご質問は事務局までお問い合わせください。

自由曲

- ・自由曲のジャンルは問いません。
- ・自由曲の演奏時間と曲数に制限はありません。

演奏時間

- ・課題曲と自由曲を合わせて 12 分以内とします。

曲の構成

- ・予選大会、本選大会は**課題曲→自由曲**の順で 12 分以内に収まるように構成してください。
- ・動画予選は**課題曲と自由曲**を 3 分以上 12 分以内で演奏し録画してください。
- ・パフォーマンスは自由とします。ただし、今大会では演奏中ステージ上での**大勢での掛け声や声出しは飛沫防止のため禁止**とさせていただきますのでご協力ください。楽器演奏以外のパフォーマンスや演出方法につきましては皆様の安全に考慮し、可能な限り検討させていただきますので個別にご相談ください。
- ※演奏順は厳守とします。

減点・失格

- ・タイムオーバーの場合は減点対象となります。
- ・動画予選において編集を認められた場合、失格となります。

2.実施部門について

- ①中学校の部: 中学校・小中一貫校
- ②高等学校の部: 高等学校・中高一貫校・高等専門学校

3.参加資格について

- ・出場者は基本的に 15 名以上 70 名以内 とします。指揮者はこの人数に含まれません。
 - ※上記規定人数にあてはまらない団体は事務局へお問い合わせください。
- ・一つの中学校あるいは高等学校から複数の団体が応募できます。
- ・他校との合同の一団体として参加ができます。
- ・同一人が二つ以上の団体に重複して出場することは認められません。
- ・中高一貫校の出場は、その団体に 1 名でも高校生が含まれる場合には「高等学校の部」での出場とします。
- ・小中一貫校の場合は、小学生の参加も認められます。
- ・高専も出場可能としますが 18 歳以下の生徒のみで構成すること。

- ・演奏行為に対して、団員に報酬の支払うことのないアマチュアの楽団であること。
職業演奏団体は参加することができません。
- ・指揮者の資格については特に制限はありません。
但し、同一人が二つ以上の団体に重複して出場することは認められません。
- ・予選大会時と本選大会時のメンバー変更は可能です。

4.大会審査基準について

- ・審査基準については次の4つの項目となります



- <技術>
 - ・基礎技術の伝わる音楽およびステージパフォーマンス
- <表現>
 - ・聴衆に伝わる音楽およびステージパフォーマンス
- <課題曲>
 - ・課題曲の理解力、および構成力
- <総合>
 - ・演奏楽曲およびステージパフォーマンスにおける統一性

5. 大会構成について

実地予選大会・DVD 動画予選の 2 通りの内いずれかの予選を行い、本選進出校を決定します。

①予選大会

2021 年 8 月 11 日(水) 練馬文化センター (東京都練馬区)

下記の予選大会は、会場での実地予選大会ではなく、DVD 動画予選へ統合されました。

[DVD 動画予選へ統合]2021 年 9 月 18 日(土) 火の君文化ホール(熊本県熊本市)

[DVD 動画予選へ統合]2021 年 10 月 9 日(土) 道新アクトイ道新ホール(北海道札幌市)

後援:北海道教育委員会/札幌市教育委員

[DVD 動画予選へ統合]2021 年 10 月 9 日(土) 門真市民文化会館ルミエールホール(大阪府門真市)

[DVD 動画予選へ統合]2021 年 11 月 21 日(日) 可児市文化創造センター(岐阜県可児市)

②DVD 動画予選

2021 年 10 月 30 日(土) 動画提出受付終了

2021 年 11 月 19 日(金) 審査集計後各校へ本選進出可否をご連絡します

- ・全国どの予選大会(実地予選または DVD 動画予選)からでもご参加いただけます。
- ・審査通過校が本選へ進出します。
- ・予選大会終了後、出場校へ審査講評を送付します。

○本選大会:2022年1月8日(土) 鎌倉芸術館(神奈川県鎌倉市)

- ・各地予選大会・DVD 動画予選の進出校、および前年度大会優勝校で競います。

6. 予選大会詳細について

◇演奏曲

- ・12分以内で**課題曲**→**自由曲**の順に演奏してください。
- ・パフォーマンスは自由とします。ただし、今大会では演奏中ステージ上での**大勢での掛け声や声出しは飛沫防止のため禁止**とさせていただきますのでご協力ください。楽器演奏以外のパフォーマンスや演出方法につきましては皆様の安全に考慮し、可能な限り検討させていただきますので個別にご相談ください。

◇審査発表と本選出場

- ・予選会場で各部門(中学校の部・高等学校の部)の上位2位までを本選大会進出校と決定します。
- ・後日審査員講評を各校へ送付します。

◇スケジュール

◇エントリースケジュール

2021年4月7日(水)エントリー受付開始 ※会場により出場エントリー締め切りが異なります

【関東予選】2021年8月11日(水) 練馬文化センター(東京都練馬区)

2021年7月1日(木)第一次エントリー締め切り / ~ 7月13日(火) 第二次エントリー受付締め切り

下記の予選大会は、会場での実地予選大会ではなく、DVD 動画予選へ統合されました。

[DVD 動画予選へ統合]【九州予選】2021年9月18日(土) 火の君文化ホール(熊本県熊本市)

[DVD 動画予選へ統合]【北海道・東北予選】2021年10月9日(土) 道新アクティ道新ホール(北海道札幌市)

[DVD 動画予選へ統合]【関西予選】2021年10月9日(土) 門真市民文化会館ルミエールホール(大阪府門真市)

[DVD 動画予選へ統合]【中部予選】2021年11月21日(日) 可児市文化創造センター(岐阜県可児市)

※エントリー締め切後、参加枠に空きがある(規定校数に達しなかった)場合は第二次エントリーを受付開始致します

◇注意事項◇

◇新型コロナウイルス感染防止対策

各予選会場によって、感染防止対策のガイドラインに違いがあります。
今後、新規感染者数の増加などにより会場のガイドラインが変更になり、
舞台の登壇可能人数に制限がかかる可能性があります。その場合は事務局より
ご相談させていただきます。ご了承頂きますよう宜しくお願い致します。

7. DVD 動画予選詳細

◇エントリーについて

・課題曲と自由曲の合計 12 分以内を動画で録画頂き、提出期限までに事務局へご送付ください。
エントリー申請後に、事務局より課題曲楽譜データをダウンロード方式でお送り致します。

◇演奏曲

- ・課題曲と自由曲を演奏し録画してください。
- ・パフォーマンスについては特に制限はありません。
- ・演奏時間は 3 分以上 12 分以内としてください。

◇審査方法・審査発表と本選出場

- ・審査員により厳正な審査を行います。
- ・中学校の部上位1校、高等学校の部上位1校が本選大会出場となります。
- ・中学校の部 上位 5 校、高等学校の部 上位 5 校が本選大会出場となります。(8 月 24 日改正)
※実地予選大会が動画予選大会へ統合となり、本選進出校数を増枠しました。
- ・本選進出校については、各校への連絡と公式 HP 内で発表いたします。

◇スケジュール

2021 年 4 月 7 日(水) DVD 動画予選エントリー受付開始 ※エントリー応募後、参加料を 1 週間以内のお支払いとなります。

2021 年 10 月 30 日(土) エントリー受付締め切り。※締め切りまでに動画をご提出ください。締め切り後の提出は不可です。

2021 年 11 月 19 日(金) 審査集計発表

◇録画方法

- ・撮影場所は問いません。
- ・固定カメラでなるべく全体が映るよう撮影をお願いします。
- ・過去に別の大会で撮影された動画は不可です。

- ・動画を繋ぐなどの編集は不可です。テロップなどは可能。
- ※撮影機器は動画の画質が不鮮明なものでなければいずれの方法でも構いません。
- ※音質については可能な限り鮮明なものでご提出ください。

8. 本選大会について

◇日程：2022年1月8日(日)鎌倉芸術館(神奈川県鎌倉市)

◇出場校

- ・前年度大会の各部門優勝校と、第5回大会優勝校で第6回大会にコロナの影響で出場できなかった学校
- ・各予選大会の各部門上位2校
- ・DVD 動画予選の各部門上位1校
- ・DVD 動画予選の各部門上位5校(8月24日改正)

※**実地予選大会が動画予選大会へ統合となり、本選進出校数を増枠しました。**

下記の場合は全ての予選終了後に総合的に再審査を行い、本選進出校を発表します。

※本選進出決定校に辞退が出た場合は次点校が順次繰り上がり進出となります。

◇演奏曲

- ・12分以内で**課題曲→自由曲**の順に演奏してください。
- ・課題曲のカスタム(カットや繰り返し等)も自由とします。
- ・パフォーマンスは自由とします。ただし、今大会では演奏中ステージ上での**大勢での掛け声や声出しは飛沫防止のため禁止**とさせていただきますのでご協力ください。楽器演奏以外のパフォーマンスや演出方法につきましては皆様の安全に考慮し、可能な限り検討させていただきますので個別にご相談ください。
- ・自由曲のみ楽曲や構成等は予選大会時の内容からの変更を可能とします。

◇授与賞

- ・各部門で最優秀賞、優秀賞を決定します。(優秀賞は該当校が複数の場合もございます。)
- ・最優秀賞を受賞された団体には賞状とトロフィーを贈呈いたします。
上記の賞の他、優秀賞・審査員特別賞・奨励賞・敢闘賞を受賞された団体には賞状を贈呈いたします。
- ・各部門で最優秀賞の学校は、次年度の本選大会へのシード出場権が与えられます。(ディフェンディングチャンピオン)

9. 出場エントリー方法について

・大会公式サイトにある応募ボタンより応募入力フォームにてエントリーをお願いします。

※今大会より応募用紙でのエントリーは廃止となり、すべてWEBでの応募方式となりました。

応募入力フォーム URL: <https://ws.formzu.net/fgen/S17601157/>

・事務局からの応募受付完了の連絡後、期日までに事務局指定口座へご入金ください。

※出場料の入金をもって出場手続きの完了とします。(振替手数料はご負担ください。) 個人出場料については、確定している人数分をお支払いください。

・出場人数の増加減少があった場合は、大会当日に受付にて個人出場料のお支払いまたは、返金を致します。

・出場手続きの完了後に課題曲楽譜のデータを送ります。ダウンロード方式となり、印刷物での発送はありません。

・募集期間内であっても予定団体数に達した場合、募集を締め切ります。

・予選大会出場校については各校への連絡および公式ホームページで通知します。



◇予選大会：エントリー料+出場者参加料

・エントリー料(審査料含む)プラスバンド<1 団体>：15,000 円(税込)

・参加料出場者個人 1 名につき：1,500 円(税込) (演奏者のみ、指揮者は含みません)

◇DVD 動画予選：エントリー料

・エントリー料は 1 団体：20,000 円(税込)

※本選大会進出時、他の予選大会同様に本選大会審査料 10,000 円と出場者参加料 1 名につき 1,500 円が必要となります。

◇本選大会：出場者参加料

・本選大会審査料プラスバンド<1 団体>：10,000 円(税込)

・参加料出場者個人 1 名につき：1,500 円(税込)(演奏者のみ、指揮者は含みません)

出場エントリー料例：

生徒 40 名で、予選大会出場→本選進出の場合

予選大会：75,000 円(税込)

[内訳：エントリー料 15,000 円+出場者参加料 60,000 円(40 名×1 名 1,500 円)]

↓

本選大会：70,000 円(税込)

[内訳:本選大会審査料:10,000 円+出演者参加料 60,000 円(40名×1名 1,500 円)]

10. レンタル楽器について

- ・ピアノの用意はあります。ピアノ以外のレンタル楽器のご用意はありません。
- ・譜面の用意はあります。
- ・舞台上に電源はあります。
- ・PA 機材の用意はございません。
- ・ソロマイクなどのご利用に関しては事務局へ個別にご相談ください。会場によってはご希望に添えない場合があります。

11. 大会当日の注意事項について

◇注意事項

- ・新型コロナウイルス感染防止対策を行います。参加者様の安全を第一に運営しますので、何かとご不便おかけしますがご協力お願い致します。
- ・大会前に事務局から各校の会場入り時間等を決めさせて頂きます、可能な限り時間通りにご来館ください。
- ・会場周辺は駐車禁止またはバスからの降車禁止といった場所が多いため、事務局からの事前の案内をよくご確認ください。
- ・大会当日に会場へお弁当の配達やその他出前などは不可とさせて頂きます。お弁当などの受取りについては自校にてご対応ください。安全対策強化のため、運営スタッフや受付では受け取り拒否をさせて頂きます。
- ・飲食物のゴミは必ずお持ち帰りください。

12. 権利、自由曲改変について

◇権利

当コンクールの全期間における参加者の演奏および当コンクールが認めた団体が催す受賞者発表演奏会の演奏の録音・録画・放送・頒布・配信に関する権利は、すべて当コンクール事務局に帰属します。

◇自由曲改変について

自由曲を演奏する団体は、予選大会及び本選大会の開催 1 カ月前までに演奏曲名を事務局に提出し、自由曲で著作権を有する楽曲を演奏する場合は、事前に著作権者から編曲の許諾を受けていることを証明する書類のコピーを添付してください。

著作権の許諾のない楽曲を本コンクールで演奏することは認められません。

作曲者の死後およそ 50 年を経っていない大半の作品には著作権が存在します。

編曲の許諾は日本音楽著作権協会ではなく、著作権者(作曲者またはその楽譜の出版社など)が行っています。

未出版の楽譜を自由曲として演奏する場合は、著作者からの演奏の許諾を示す文書を参加申込書とともに提出してください。また、コピー譜を作成する場合は、その許諾についても文書に記載し、提出してください。

自由曲に改変(部分省略、繰り返し、移調、楽器の追加や変更、手拍子や足踏みの追加や変更など)が必要な場合は、演奏する自由曲ごとに、書式の「楽譜改変の許諾に関する報告書」を提出してください。

一般社団法人全日本プラスシンフォニーコンクール事務局

〒141-0022 東京都品川区東五反田 5-28-4-1401

TEL: 0467-38-6792 / MAIL: info@ajbsc.jp / 公式 HP : <http://ajbsc.jp/>

附 則

概要制定 202 年 4 月 7 日

改定 2021 年 5 月 24 日 [北海道・東北予選大会の追加 2021 年 10 月 9 日(土) 道新アクティ 道新ホール(北海道札幌市)後援:北海道教育委員会/札幌市教育委員会。訂正箇所:5.大会構成について]

改定 2021 年 6 月 14 日 [予選毎のエントリー締め切り日の追加。訂正箇所:6.予選大会詳細について]

改定 2021 年 7 月 13 日 [関東予選のエントリー締め切り日の追加。訂正箇所:6.予選大会詳細について]

改定 2021 年 7 月 21 日 [北海道東北予選と中部予選が DVD 動画予選へ統合。訂正箇所:5.大会構成について、6.予選大会詳細について]

改定 2021 年 8 月 14 日 [九州予選が DVD 動画予選へ統合。訂正箇所:5.大会構成について、6.予選大会詳細について]

改定 2021 年 8 月 16 日 [関西予選が DVD 動画予選へ統合。訂正箇所:5.大会構成について、6.予選大会詳細について]

改定 2021 年 8 月 24 日 [DVD 動画予選へ統合に伴う、本選大会出場数の増枠。訂正箇所:7. DVD 動画予選詳細、8. 本選大会について]